

# ものづくり 最前線

4号

日刊(土曜、日曜、祝日、新聞休刊日を除く)

## SENKEN

2026年  
(令和8年)

2月25日  
水曜日



織研新聞社

発行所  
〒103-0015 東京都中央区  
日本橋箱崎町31-4

編集局  
03・3664・2341  
業務局  
03・3639・8030  
大阪支社  
06・7639・0570  
名古屋支社  
052・231・2600

ご購入は ☎ 0120-559801

商空間のすべてを。

デザイン・什器・マネキン・店舗DX・サステナブル対策

SUSTAINABLE  
SPACE DESIGN  
MANEQUIN  
RENTAL  
TEXTURE  
DISPLAY

ADDIS MUSE  
アディスマユース

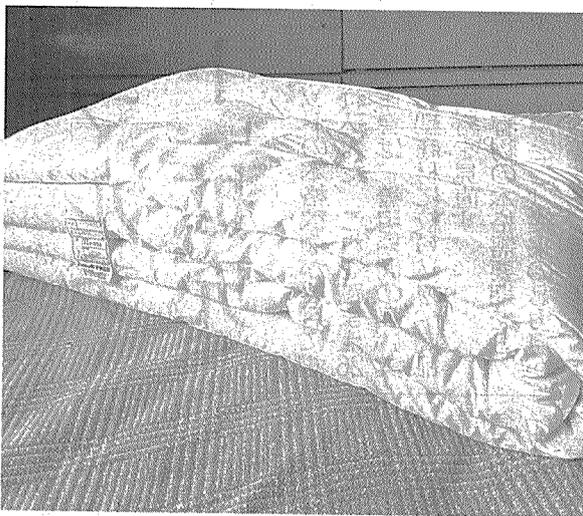
きょうの紙面

IPPIN  
日本の逸品  
IPPIN

生きつらさを抱えた人々たちを農作業を通して支援するH.A.M.A. 梅田正之代表)は、奈良県天理市のふるさと納税で国産の綿花を100%使った和綴し綿掛け布団を販売している。

H.A.M.A. 木綿庵の設立は08年。不登校や引きこもりといった人々が自然の中で自分と向き合い、心が落ち着く居場所作りを目指して立ち上げた。綿畑のほか季節の野菜を栽培する畑を複数持ち、収穫したわたり野菜は天理

### H.A.M.A. 木綿庵



天理市で栽培された綿花を100%使った

市内の店頭やオンラインで販売している。そこで得た収益は木綿庵

## 国産綿花100%の綿掛け布団

ぬくもりが特徴だ。ウェブサイトで綿花栽培の様子や品質試験結果を見ることができ、大人用と子供用の2種類を揃えた。

の活動維持費として使われる。和綴しの綿掛け布団は活動の中で収穫した天理市産の綿花を100%使用する。大正3(1914)年に創業した天理市内の布団工場で綿から裁断縫製などを手掛けた。羽毛布団とはまた異なる、昔ながらの綿の